

2024年7月4日

公益社団法人 日本農業法人協会 御中

株式会社ぐるなび グリーンイノベーション事業推進部  
国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構

### グリーンイノベーション基金事業の実証参画募集のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

弊社事業につきましては、日頃格別なるご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、みだしにつきましては、グリーンイノベーション基金事業※／食料・農林水産業のCO<sub>2</sub>等削減・吸収技術の開発（以下、本研究プロジェクト）により取り組む“農地炭素貯留と生産性向上を実現する新たな環境配慮農法の社会実装”に向けて下記のとおり、現地実証試験を予定しております。

本研究プロジェクトでは、イネもみ殻などの農業副産物を炭化し、土壌の炭素貯留に寄与するバイオ炭に、土壌中の養分を肥料成分として作物に供給することや作物の健全な生育を助長するなどといった微生物機能を付与して、農作物の収量を向上させる新しいバイオ炭資材「高機能バイオ炭」の開発に取り組んでいます。

「高機能バイオ炭」の開発にあたっては、農作物の種類や地域の気象・立地条件が異なる地域で栽培試験を行い、農作物の単収向上効果と農地炭素貯留を同時に実現する栽培技術体系として、全国普及を目指します。さらに、農地炭素貯留効果によるカーボンクレジットの活用、当該農法により生産される農産物の環境価値を見える化し、消費者に対して価値訴求をすすめることで環境価値農産物としての有利販売の実現を目指しています。

つきましては、以下募集要項及び参考資料をご確認いただき、本研究プロジェクトのゴールを一緒に目指していただける法人様へ、ご参画いただけるようご案内いただければ幸いです。

(参考)グリーンイノベーション基金事業とは

日本の「2050年カーボンニュートラル」に向けた経営課題に取り組む企業等に対して、国が10年間、研究開発・実証から社会実装までを支援する事業。エネルギー関連産業、輸送・製造関連産業、家庭・オフィス関連産業の22の分野が対象。食料・農林水産業は、輸送・製造関連産業のひとつに含まれる。

参考:NEDO 採択事業概要 [https://www.nedo.go.jp/news/press/AA5\\_101602.html](https://www.nedo.go.jp/news/press/AA5_101602.html)

敬具

## グリーンイノベーション基金事業 実証参画の募集要項

### 1. 実証試験の概要

- バイオ炭（および高機能バイオ炭）の施用体系・栽培技術体系に係る現場適応性の実証試験
  - ✓ 主な試験内容：散布方法、栽培生育調査（比較対象区との差異） など
    - バイオ炭の圃場までの運搬、散布機への投入、散布、耕うん等の一連の作業に係るデータ収集にもご協力をお願いする場合がございます
  - ✓ 高機能バイオ炭の施用実証試験は 2026 年度以降を予定
- 栽培履歴管理システム・地域間融通システム・環境価値評価システムのプロトタイプの運用試験
  - ✓ 主な試験内容：操作性・ユーザービリティ などのヒアリング
  - ✓ 2025 年度以降に J-クレジットの申請検証、環境価値農産物の販売検証のご協力をお願いいたします

### 2. 実証期間

- 2025 年度～2027 年度
  - ✓ 本実証期間前の 2024 年度に予備試験のご協力をお願いする場合がございます
  - ✓ 本実証期間終了後についても、社会実装に向けて継続的な実証試験に参加をお願いする場合がございます

### 3. 募集要件 ※参考資料：経営強化委員会\_高機能バイオ炭プロジェクトの紹介

- プロジェクトのゴールを一緒にめざしていただける法人様（参考資料 2 ページ）
  - ✓ 2～3 法人／県域を目安に募集します
  - ✓ 実証試験へのご協力は、地域・栽培作物等のバランスを考慮の上、全国で 10～15 法人様をお願いしたいと考えております
  - ✓ 24、25 年度の実証試験の規模は上限 1 圃場（最大 30 a 規模）
  - ✓ 実証試験の予定作物
    - 米/アスパラガス/キャベツ/ブロッコリー/ほうれん草/ねぎ/たまねぎ/トマト/えだまめ/とうもろこし/かんしょ など
    - 上記以外の作物をご希望の場合にはご相談ください

- 本研究プロジェクトの実証試験にあたり、事前に秘密保持契約を締結させていただきます。
- バイオ炭散布・栽培実証試験に係る費用については農研機構と、システムプロト運用試験に係る費用については株式会社ぐるなびと、外注契約を締結し、試験に係る費用をお支払い致します。今後、具体的なご協力内容をすり合わせさせていただきます、必要経費額をご相談させていただきます。
- あわせて、本研究プロジェクトのコンソーシアムとの協業の為、JA グループとの実証試験内容の連携をお願いする場合がございます。

#### 4. 今後のスケジュール

- 募集〆切：2024年7月31日
  - ✓ 応募方法：各県協会にて取りまとめの上、別紙に入力し送信をお願いします
- 2024年8月～9月：実証試験に向けて応募いただいた法人様へ個別に訪問調整をさせていただきます、最終的なご協力の合意の確認をいたします
  - ✓ 調整内容：試験内容の説明・圃場、散布機械などの確認
  - ✓ 上記過程の中で、実証試験への参画をご遠慮いただく場合がございますことをご了承願います
- 2024年9月下旬頃：実証試験に参画いただく法人様等による「高機能バイオ炭研究会（仮称）」の立ち上げを計画しております。今すぐには実証試験にご協力いただけない法人様等におかれましても、後に可能になった場合にはご協力いただけたらと考えております。それらの情報提供場所である研究会へのご参加をこの機会に是非ご検討いただければ幸いです。
  - ✓ 事務局はぐるなびが担当予定

#### 5. その他

- より詳細の内容につきまして、5月30日開催の経営強化委員会における配布資料（同送の参考①～④）をご参照ください
- 各県協会内での情報共有にあたり、もし機会をいただける場合には、詳細をご説明させていただきたく存じます

(実証主体)

高機能バイオ炭コンソーシアム

- ・株式会社ぐるなび
- ・全国農業協同組合連合会
- ・片倉コープアグリ株式会社
- ・ヤンマーエネルギーシステム株式会社
- ・国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構

(本件に関する問い合わせ先)

株式会社ぐるなび

グリーンイノベーション事業推進部

担当：中村 TEL 080-6724-9051 E-MAIL : nakamura-ma@gnavi.co.jp

石井 TEL 080-4900-2987 E-MAIL : ishii-ya@gnavi.co.jp

以上